

保護連理事会・勉強（研修）会報告書

令和6年2月14日（金） 10時～12時

実施場所：グリーンパレス 5階 孔雀1・2

議題・勉強会内容について

講演：「命の誕生」「幼児期からの性教育について」

講師：千葉県助産師会 川口 助産師

助産師 川口さんより「幼児期からの性教育」について講演会がありました。

全国の支援学校にて性教育の講師、また震災のあった被災地へ出産や産後ケアの支援等幅広く活動されており、子どもの心と体を守るため、性被害から守るため講演をされています。

●世界では5歳から決まった内容での性教育をスタートさせている事に比べ、日本では曖昧にしたり、嘘の話をしたり、正しい性教育ができていない現状。大切なことだが、いつ、どのように伝えればいいのか悩む親が多い。保護者の8割が性教育に自信がない。

性教育のスタートは3～5歳頃スタートするチャンスとされています。

知識を身に付けた状態の固定概念がなく教えられたことを素直に受け入れることができます。

●性教育を学ぶと身に付くこと

プライベートゾーンへの理解が深まった

ママや家族を思いやれるようになる

タブー感なく話せる雰囲気になる

性のことを話していいんだという安心感と親への信頼

●性教育の効果

①自分を大切にする「自尊感情」が育つ

②他者を思いやる心が育つ

③子ども自身が自分を守れるようになる

④幼児期は命の大切さが伝わる

●「赤ちゃんはどこからくるの?」「卵子と精子はどうやって出会うの?」

① 何も言わず別の話に変える

② うーん、どうかなあ・・・などと回答に困ってしまう

③ そんな話しないで、そんなこと聞いたらダメだよと否定する

④ 違うよ、コウノトリが運んでくるんだよ、などと嘘の回答をする

⑤ そうだよ、どこで教えてもらったの?

●質問してきた子どもを肯定して話をつなぐことが大切。

愛し合い命を授かったこと、ママのお腹の中で大きくなること、ママの体の赤ちゃんの通り道から生まれてくること。など

。

●からだの権利 私のからだは私のもの！

体の名称やはたらきについて学ぶことができます。

誰もが自分の体のどこをどのように触れるかを決めるのは自分自身です。

体は自分だけのものであり誰かが勝手にふれることは許されません。

病気やケガになったときは治療をうけることができ、心と体に不安や心配があるときには相談でき、サポートを受けることができます。

●体の仕組みについて、人形や模型での説明と出産と赤ちゃんが出てくる原理の映像視聴

●お風呂は絶好の性教育の場

生理について。女の人には赤ちゃんのお布団の準備をして、赤ちゃんがこなかったらお布団を外に出すんだよ、など。

プライベートゾーンについて、大事な場所だから自分で傷つけないように丁寧に洗おうね、など。

●いつまで一緒にお風呂に入るか

親子でお風呂に入るのは日本独特の文化

いつまで一緒に入るのか、異性のきょうだいの場合などそれぞれの家庭で話し合う

基本的には小学校に上がったら1人で体が洗えるようになり1人で入れるようになる

親子であっても人の体に勝手に触らない、許可があることが原則。

人前で裸にならない、体に痛いところやかゆいところがあれば話す事が出来る関係性を作っておくこと

●プライベートゾーン（自分だけの大切な場所・かくすところ）

他の人には触らせない、人も触らない、見せない、嫌だと思ふところは触らない

●男の子にも起こっている性被害

性被害が発生している場所の1位は「学校」

知らない人、怖い人ではなく具体的に話せるように。何かあればすぐ逃げる、大声を出す、知らせること。

●注意したい子供の行動（性被害かも）

①親の知らない大人のことを話している

②秘密基地があると話している

③性的な言動やしぐさをする

④怒りや恐怖を突然表す

⑥もぞもぞと落ち着きのない座り方をする

⑦登園しぶりがある

⑧自分の体への嫌悪感をしめす

性被害を訴えてきたら、まず気持ちを受け止める。抱え込まず相談窓口へ。

よく話してくれたね、いってくれてよかった、あなたは悪くないよと伝える。

●オープンエスチョンからはじめてみよう

プライベートゾーンはどこか見える？

痛い、かゆいところがあったらどこか言える？

●性の情報を知りたいとき

家庭でできる性教育サイト「命育」

性を学ぶセクソロジー

ハッピーラブガイド、セイシル、同意、などで検索

●参考図書の紹介

感想・備考

子供の性教育について、必要なことだと思いつつも具体的な方法、話し方、時期など自分に知識がなかったことに気づきました。ジェンダーレス、LGBTQなど様々な性の形、家庭の形がある中でジェンダーレスに対応した絵本などもありました。3～5歳の性教育が最適な時期とのことでまさに今、保育園に通っている時期に必要なことと思います。みなさんに情報共有できればと感じました。

【今後の日程】

2024年3月19日 10時～ グリーンパレスにて理事会

記載者

富士見保育園 保護連